

成年向

FOR adult only



ROOT

RIKUDOU KOUUSHI UC PRESENTS

HAPPY EKAWA

ALL

ROOT

HANEKAWA ALL

RIKUDOU KOUSHI UC PRESENTS

成年向け

FOR adult only



前説

この本を手にとっていただいで
ありがとうございます六道神士UCと申します

バサ姉一冊にまとめました
ワンキヤウでこんなにかいたの久しぶりです



バサ姉最高です、アニメ最終話のオーディオコメントリーの
七ツ乗り説教はヘビーローテーションです

正気に戻ったら負けだと思っただけのままGO!





ROOT
HAPEKAWA
RIKUDO-JUKU PRESENTS

episode 1

信じられないことに僕は——

羽川翼と付き合っている

その日の僕らは
あり得ないくらい
盛り上がっていた

特にきつかけが
あったわけじゃない

しいて言えば
なんとなく
二人きりなことを
意識した程度だ

初キッスにしては
ちよつとへビーだったかと
後日一応反省した



初めてのキスで
舌を受け入れて
軽く喘ぐ羽川なんて



つい調子に乗っても
おかしくないと思う

ここが教室だということ
危うく忘れそうになった

よし 土下座の準備だ

そうじゃなくて…
もう…

私…
初めてなんだよ

待つて…
阿良々木君…

すみません
調子にのりました



僕は
妹で経験済みだ

悪い羽川



そこまで
引かなくても
いいんじゃないか？

えー
いや……僕は
場を和ませようと……



阿良々木君が
変態なのは
知っていたけれど……

ファーストキスから
正座攻め……
意味は分からないが
悪くない

まさか
兄妹でこんな……

いや子供の頃の
話だし



阿良々木君
正座！

子供の頃？

この世の
終わりを
みたい
な顔
をした

子供が
ふざけて
軽く
チューした
だけです
ごめんなさい

つい最近もしてしまっていることは
一生黙っていよう……それはともかく

ちゅっ……っ

あ……

ごごめんね！
私誤解……

羽川が勘違いをするほど
テンパりながら必至で口にした——

一世一代の誘惑の台詞を
危うくスルーするところだった

羽川

「こんなこと」って
どんなことだい？

阿良々木君……
違うんだよ？……



妹で経験済みだけど





このへんも妹で経験済みだけど



目の前の――

こんないやらしい
顔をした羽川に
集中しよう

えっと：
私は自分で
脱いでいいのかな

うん
いい眺めだ

もう！
まじめに
聞いているんだよ

いい？
私は阿良々木君が
どんなに変態でも
確かめようがないの

阿良々木君は
正しい初体験を
リードする義務が
あるんだよ

ああ羽川――

羽川は
なんでも
知ってる
けどな

初体験に
教室は
ドンアウトだ

教えないけど

もう……
また言わせる……

なんでも
知らない
わはよ……

阿良々木君の事だけ

CAUTION!





話の流れからすると私……そのスイッチを押しちゃったの？

そうだ

はんっ……



羽川……男にはスイッチがあるんだ



男はそのスイッチを押されると死ぬ



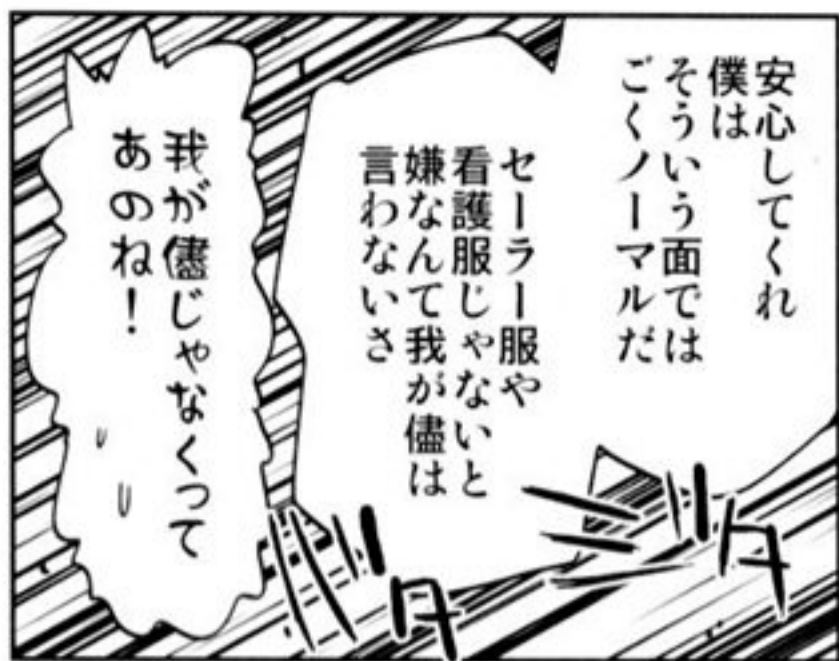
ちっちよと待って！阿良々木君

こんなところで止めるなんて羽川！僕を殺す気か！



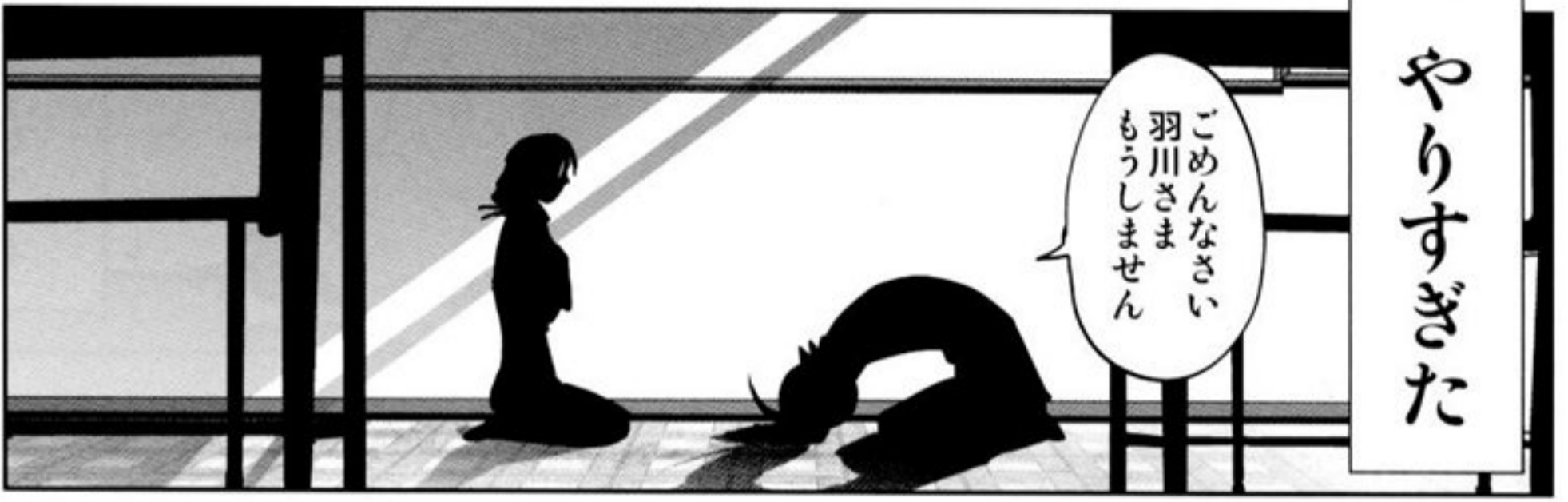
正しくは悶え死ぬ！

んっ……私の責任なのかな……



やりすぎた

ごめんなさい
羽川さま
もうしません



僕はもう死ぬかも
しれない…

まっ間違えないでね！



女の子は
誰でも
こうなるん
だから！

当たり前の
身体反応なの
一種の
防御機構なの！

性器を
広げた事は
怒ってない？

おま

…そして
男側の
フォローを
全部取られた
え



相手が痴漢でも
レイプ犯でも
刺激を受ければ
同じなの！

カッ！

目を突いたら
涙が出るのと
同じなんだよ！



酷い事を言われて
少し萎えた…

しよんぽー

え…

ウソだけど



必死で言い訳を
するなんて
僕を萌え殺す気か
羽川

え？

ごめんね
言い過ぎた

羽川……？

男の子も
その……

刺激を受けると
反応するんだよね

グ" グ" グ" グ" グ" グ" グ" グ" グ" グ"

ん……

あれは
輪切り
だったし

怖いこと言うなよ！

標本の本で
見たのと違うね……



なんてことだ

暖かい……

羽川が
僕のを舐めてる



いや 唾えていると
言った方が
エロいのか？

待て！
一生懸命
舐めすぎだ！



ちよ……

僕が悪かった！

はね……

なんか
大ひく
なつふあひよ？

ふうっ



阿良々木君の
可愛い顔
全部見ちゃった

…なんだか
すごく
負けた気分だ

クニクニ
お返したよ



って
飲んでやった
のかよ？

大丈夫だよ
喉の裏で
出したから



その方が
キスするとき
気にならない
でしょう？

そんなこと…

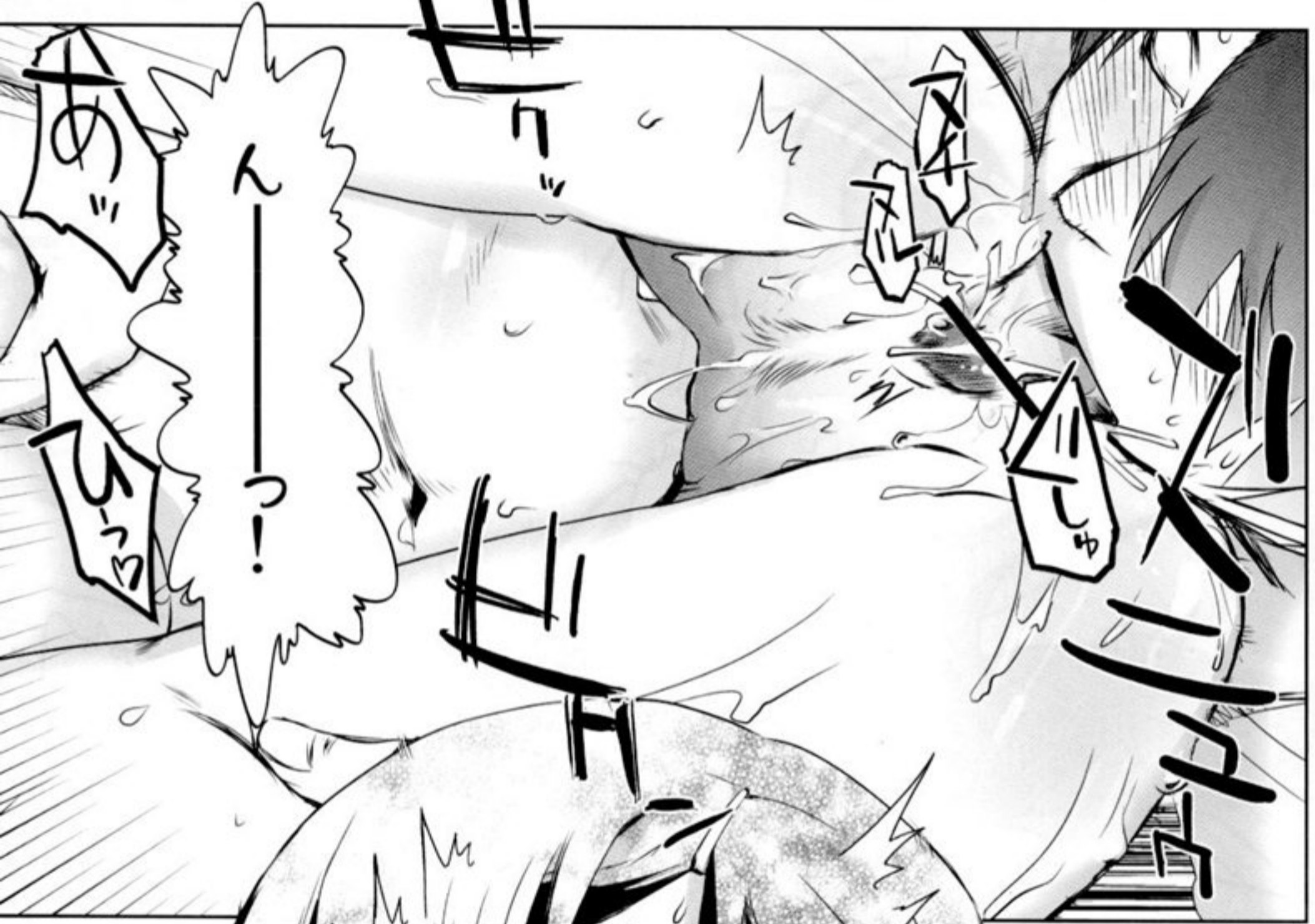


そんな...

そんな
訳の分からない
気の使い方をする
女なんだ！

あ

えっ？



ひやめえ

阿良々木君！
舌っ...
入れすぎっ...

はっ

あ

あ

あ

あ

これは



僕のだ

ひやめえおし

ハイ!

くはくは

おし

おしおし...

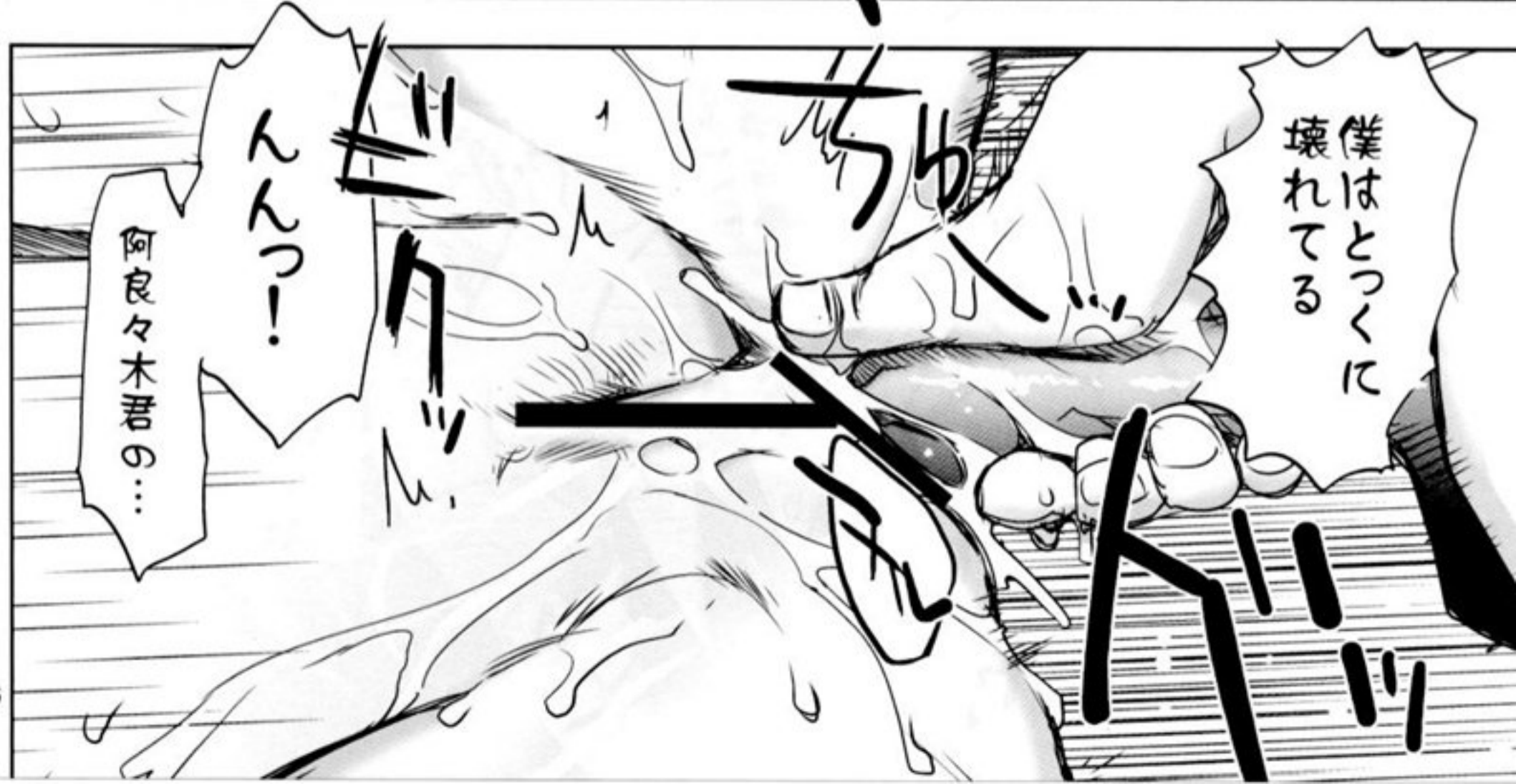
...

おし

ひやめえええ!

ひやめええええ...

あ!!







はー

はー

はー

はー

あー

阿良々木君の…
熱い……

そんな事言うとは
回復しちやうだろ

はー

あー

あっ…

あー

あー

あー

また…あ…

あー





二人で
盛り上がったつもりが…

羽川は承知の上で
舞い上がった僕に
つきあってくれたんだ

えっと…
色々…

反省しています…

やっぱり羽川は
なんでも知ってるんだな

もう…

なんでもじゃないよ

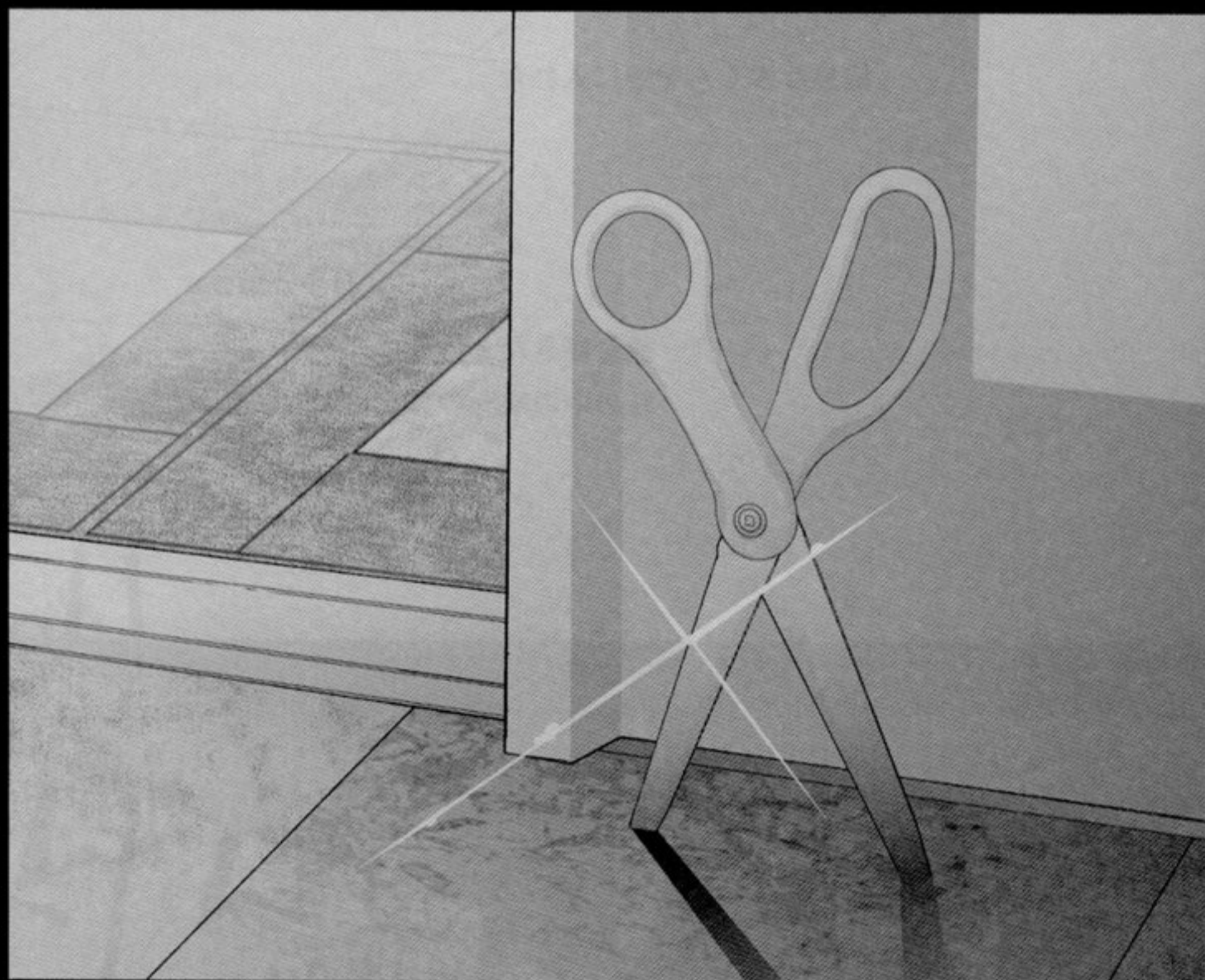
そうして
恥ずかしそうに
キメ台詞を言う
僕の彼女はとても
エロくて

知ってることだけ

もう一回とか言ったら
殴られるだろうかとか
考えた

僕は——

羽川翼を選んだ



ROOT
HAPEKASHA
RIKUDO-JUKU PRESENTS
episode 2

私は私——というのは

全てを押し殺したままの私そのままという意味での私という意味

—————のまま

阿良々木くんを手に入れた

彼を好きだという

私の中の唯一の真実は現実になった







抜い…

ちやうの？

翼今いったらろ？

少し休まないとか
キツいんじゃないか？

阿良々木君が
名前を呼んだ
せいだ

ありがと…

何回も変わった
苗字なんかじゃなくて—

私の名前を—

でも…

この子
ちやうと
辛そうだよ？

そこは確かに
別の人格を
持つてはいるが
可愛く擬人化されると
少しへこむな

彼に抱かれるのは
嬉しい

求められるのは
嬉しい

もう……

彼は健康的な男子だったので
私の方から求めるとい
は恥ずかしくない思
い済んでる

初めてのときに勢いで
膣内に出して
しまったことを
何度も謝罪されたので
避妊のため
低用量ピルの
服用を始めたことを
話したら少し
引いていた

このあいだ
やりたがってた
あれ……
する？

それ以来
少し遠慮が
ちになっ
たのは私
を気遣っ
てのこと
だろうか……

する！

真宵ちゃんの事が
あったので
胸の大きさの嗜好も
心配だったけれど

問題
無かったようだ

おお……

男の夢！

夢はもっと
大きく持とうよ

十分に壮大な
夢なんだけどな……



っ 悪い…

大丈夫だよ



少し勇気を…
いや恥を忍んで
言ってみた

彼は少し
びっくりしたような
目をした

ねえ
阿良々木くん
もっと
阿良々木くんの
したいように
していいんだよ?

それから
一週間

彼とろくに
話をしていない

もとより
双方の合意で
周囲には普段と
変わらないように
振る舞うという
ことにしている



そして
彼は授業が終わると
私の目を避けるように
帰宅してしまうのだ

何か――

私は何か
したんだろうか

私は何か
まずい事を
言ったんだろうか

人との距離が
こんなになつたり
遠くなつたり
したことの無い
私は

カタニ



物心ついて以来
初めて途方に
暮れた――

阿良々木くん!



羽川：
じゃない
翼：
あのさ……

阿良々木くん!
どうして



別れ話なんか
されたら……

おわつと
待った!

私は
どうなるんだろう



あ……

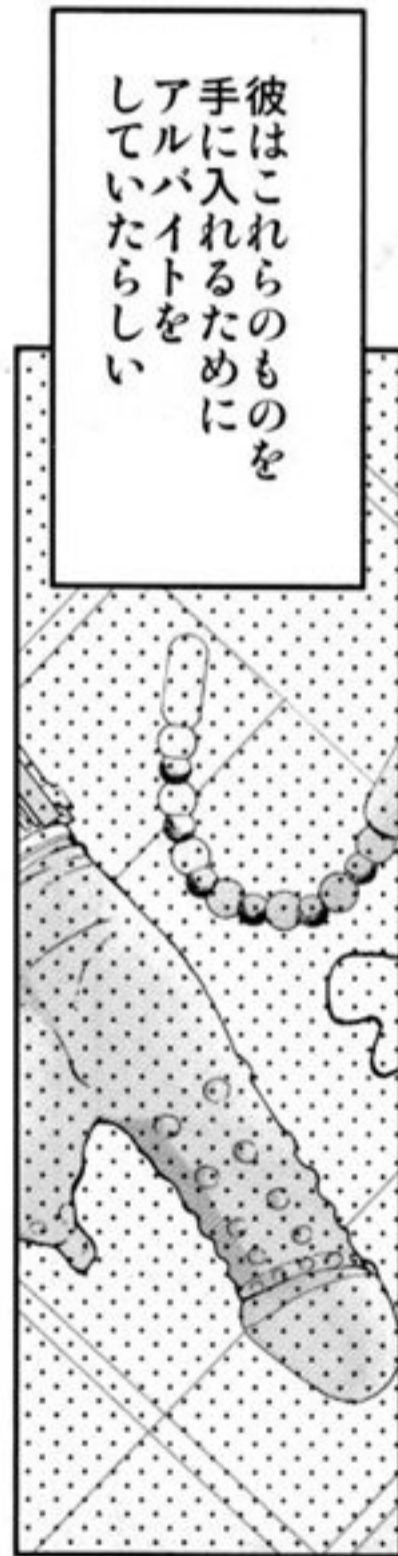




なんて——



なんのことはない
私の赤面のセリフは
直球で彼の好奇心を
刺激していたのだ



彼はこれらのものを
手に入れるために
アルバイトを
していたらしい



健康器具だ！
阿良々木くんの
とてつもなく不器用な
言い訳はともかく

つい小一時間
お説教を
してしまった

まさか彼も私が
躰の芯から
喜んでしまっ
た照れ隠しだ
らうと思わ
ないだろう

この余計な一言さえ
なければ

でも…

せつかく買ったものを
使わないのは
もったいないね…

待ってー！
阿良々木くん！

一度出直して
集合しましょう

色々
準備も
しないと
いけないし…

集合ってなあ…

どこか…

警跡は
あんまりだし…

互いの家は
論外だしね…



割り勘だよ？

料金は絶対返す！

ドキドキ



この街にもラブホテルなんてあったんだね…

HOTEL



なんか照れるな

お互い裸になるのは
初めてだ
最初の時以来だね

さすがに
教室じゃ
全部脱ぐのは
マズいかな





着ていても
マズいよ…

正直結構
怖かったんだよ？

嘘だ

…ごめんなさい

いつも上手に
きっかけを作って
阿良々木くんのは
背中を押したのは
私のほうだ—



ここなら—

何をしても
大丈夫だね



なんだか最初から
濡れてないか？

あのせいで…

うわっ



ふう

んっ

キニ

キニ



引いたかな

でも求められるのは
嬉しい——



ごめん
痛かったか？

うっうん？
なんだか
変な感覚だけど
痛くは…

突然指が根本まで
入ってくるとは
思わなかっただけ

ゆっくり
ほぐしていけば
大丈夫だと
思う……

：阿良々木くんは
思ったより強者だ



あ
あ
ん
ん

阿良々木くんが
病的な
気遣いのひとは
だっというの
は分かっ
ていた
けれど





待っれ!

待っれえ
阿良々木くんツ!



僕は翼に
お尻で感じて
ほしいんだ!

えっと…
ムリに感動する
ところにしないで

もう……



私ばかりで
阿良々木くんが気持ちよく
ないでしよう…

きちんと
ほぐしておかないと
気持ちよくないだろう



正直
調子に乗りました
ごめんなさい

そうりやなくて…

ゴゴゴ



こんなになつてるんだから大丈夫に決まってるでしょう

もう負けでいいと思つた

おあおあおあ

ぐわんぐわん

興奮するなまた翼の初めてをもらえるんだ

ゆっくりするからな...

大丈夫だから

一気にきていいから!



大丈夫か?

気持ちいいか?



わざと
焦らされたん
だらうか

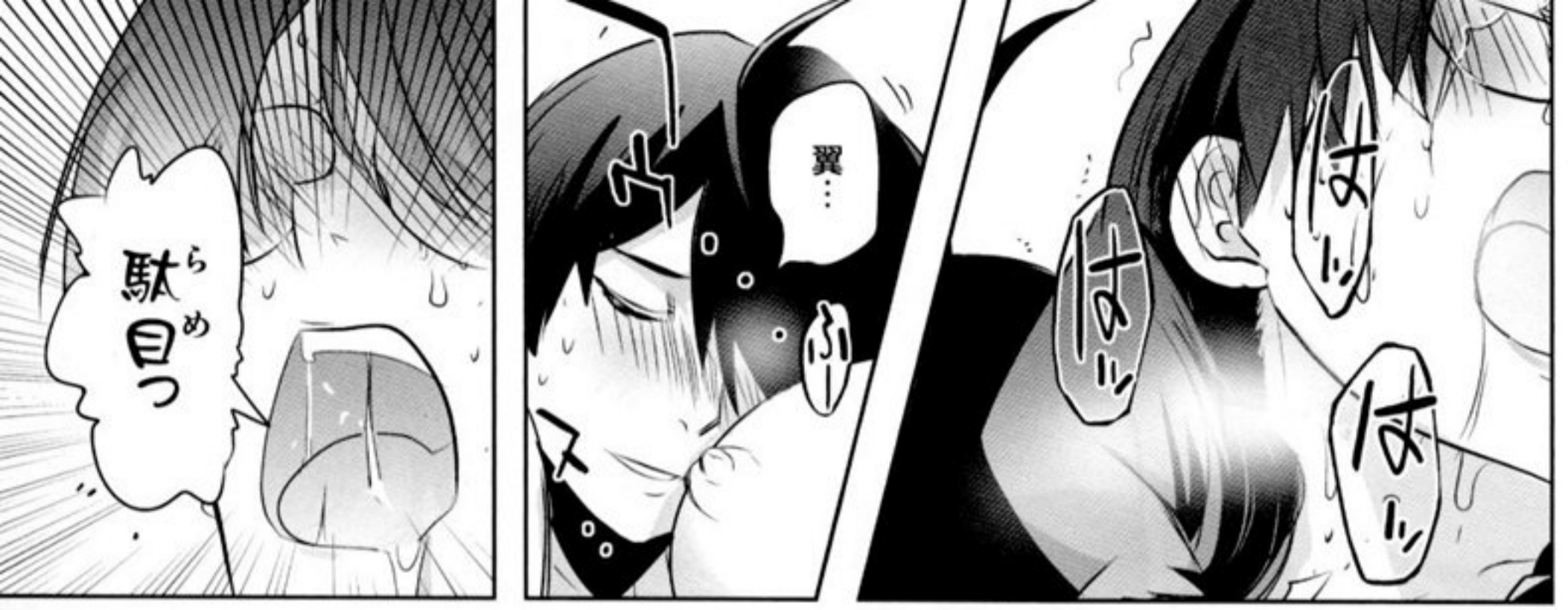
もう……
どうでもいい……



阿良々木くん!

はららひ
阿良々木くん!







熱い!

アッ

あひゆ
熱い!

アッ

アッ

アッ

アッ



あ... あらひんくの が いっぱい...

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

こっちで
こんなに感じて
くれるなんて...



翼は
かわいいな

そんな言葉だけで
また軽くイって…

もう
何回思考が
途切れたか
思い出せない…

私は阿良々木くんを
私のものにしたいと
思っていた

そう思ってたけれど

自尊心が邪魔をして
少しだけ間違えた



翼……あの…

そんなにされると
回復しちゃうんだけど…

あーわ

はにかは
なにか
もんはいあふはは
問題あるかな？

私を全部――

彼のものに
してほしい



また…
こっちに？
マジで？

惚れたのから…

彼が望むなら
全てを――

私は——

阿良々木くんのものだ



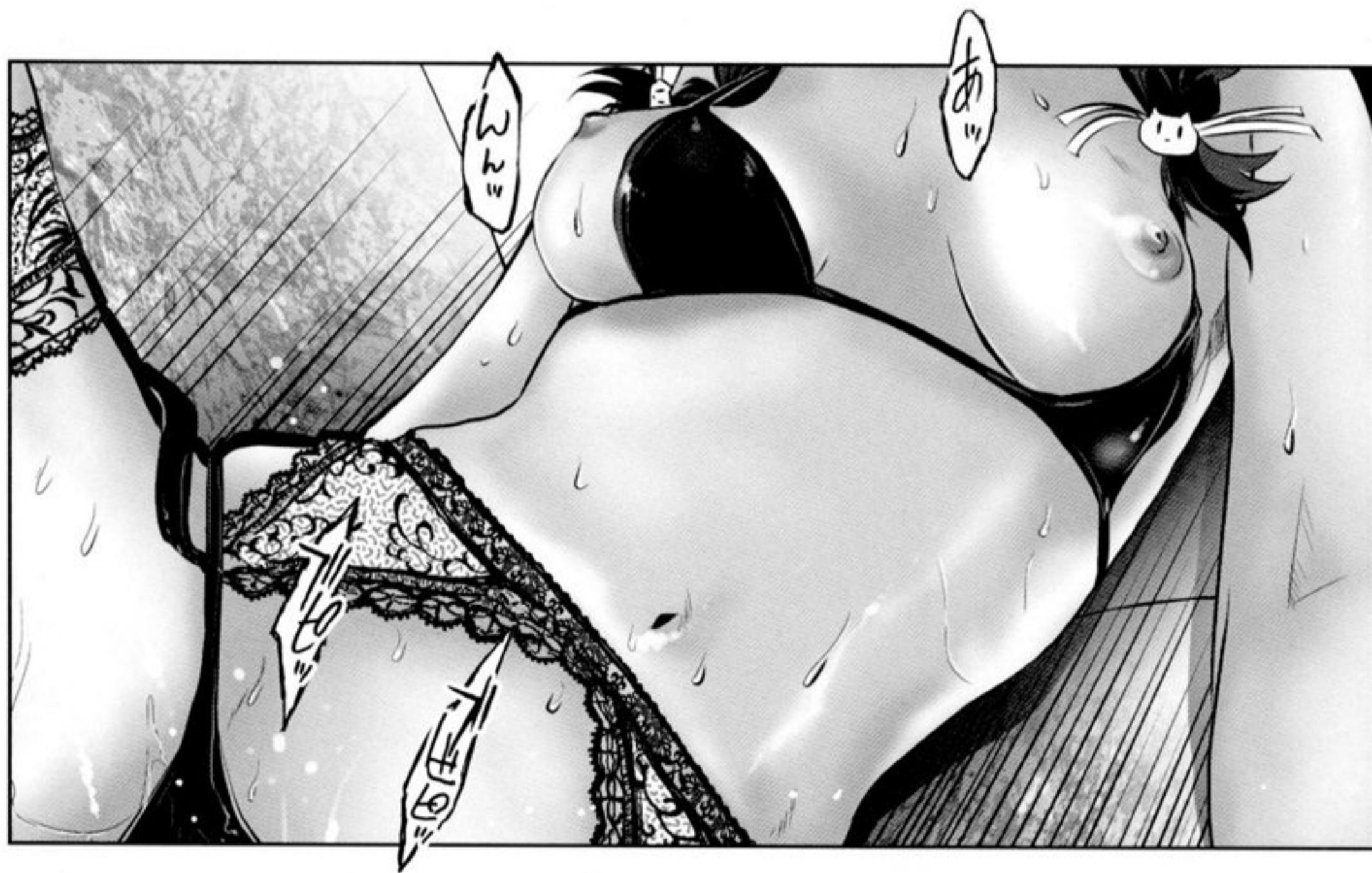
ROOT **HAPEKASHA**

episode 3

まったく……我があるじ様と小娘どもはひとつの上(?)で
ちゅっちゅと鬱陶しいのう

児戯にも等しい睦み合いをいつまで続けるつもりじゃ

む…性交に児戯という例えは条令違反じゃろうか





このところ
我があるじ様は
真面目女にご執心な
ようじや

意外と言え
意外……でも
ないのかのう



まあ好きに
すればよからう

とりあえず
気遣いも忘れては
おらぬようじやし？

じやがまあ
それにしても
いい加減……

ものには限度と
いうものがある

フ
ン

だめ…
そこだめ
阿良々木君!

はッ

カキ
キョ...

キ
キョ

キ
キョ

キ

キョ

出ちやうー！
もう
出ちやうかー！

つける薬がないとは
このことじやな



出そうだった…
翼っ…

おちや

メ

出…

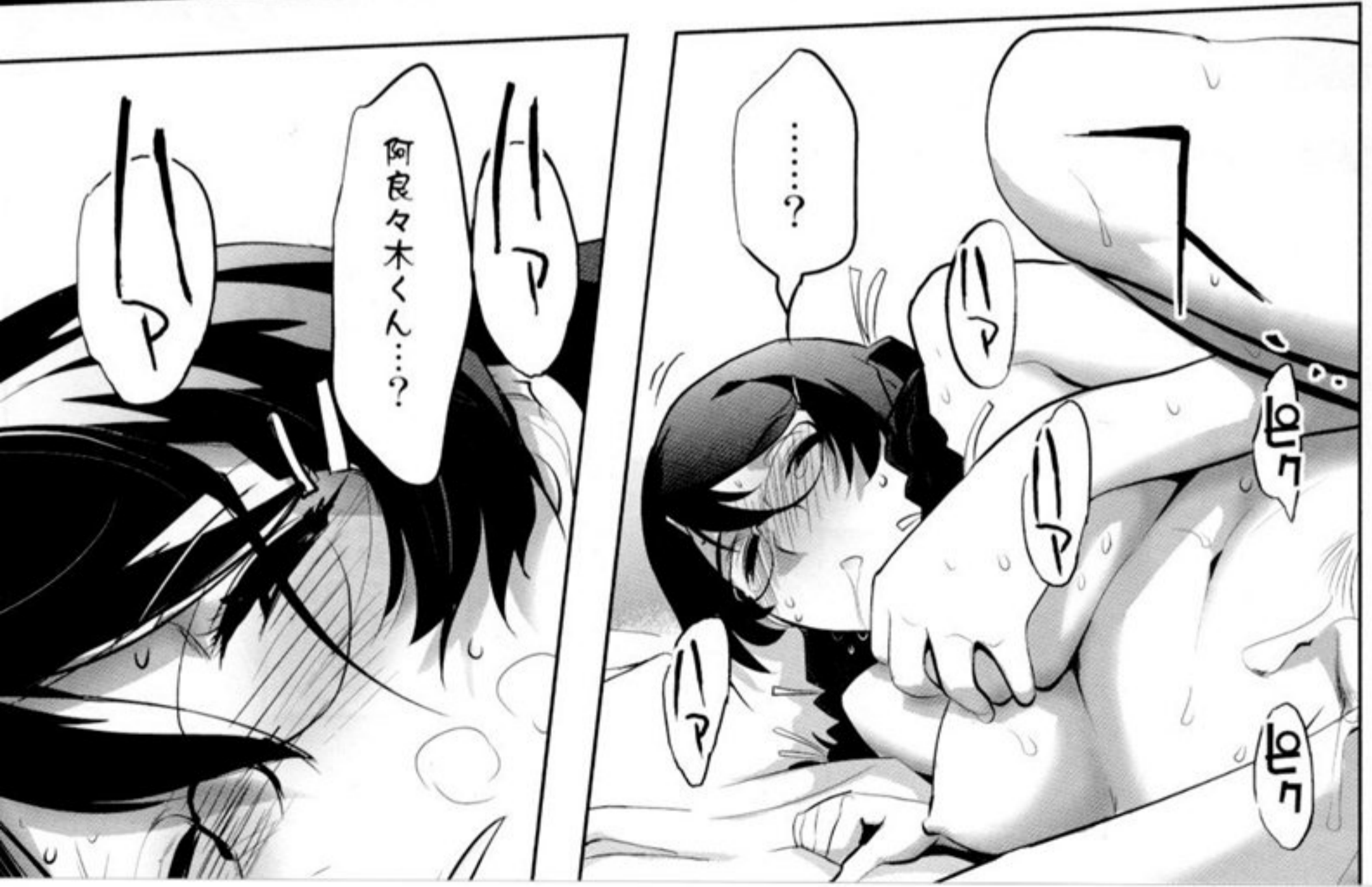
ちよつだい…
阿良々木くんの…

精子っ！…

ム

あー…

うっ…







僕って
絶倫なのか？

オットセイの形
してないぞ？

これが
「おやびん！」とか
言ったら可愛いのにね

原稿が盗まれたのは
気の毒だったなあ

ヤル気まんまんネタで
いちやつくカッブルは
珍しいかもしれんのは

おやびん!

おーい…翼
ちよつと待った

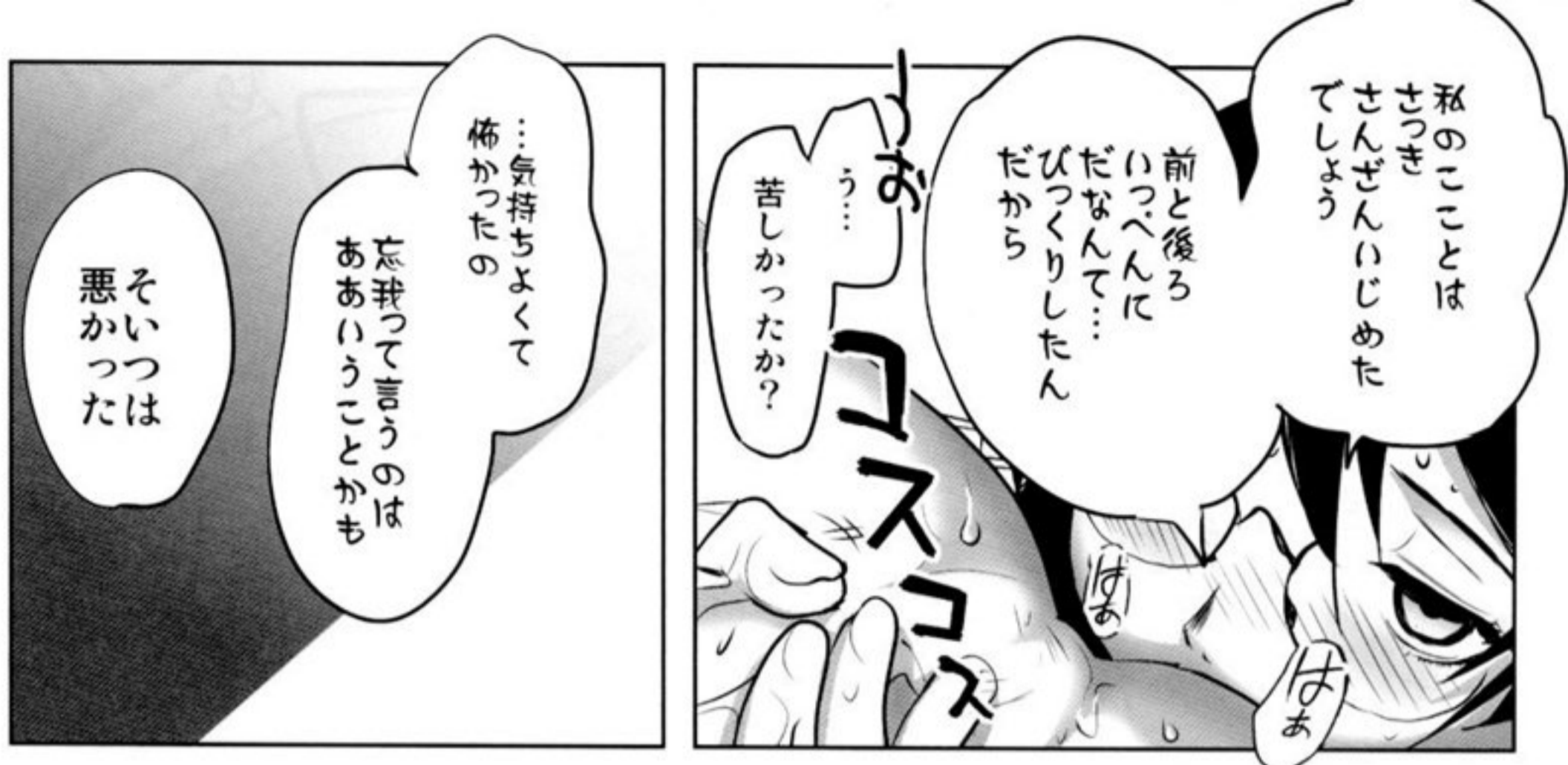
ええつと…

すんごく
気持ちよくて
すんごく
恥ずかしいん
だが…
この体勢は

駄目

ふるつ
ふるつ
阿良々木くん
可愛い





私のことは
さっき
さんぜんいじめた
でしょう

前と後ろ
いつへんに
だなんて…
びつくりしたん
だから

う…
苦しかったか？

…気持ちよくて
怖かったの

忘我って言うのは
ああいうことかも

悪かったは



なにが
忘我か

ライライ



あーあーあー
つて言いながら
恥ずかしい格好
させるんだから

いや…
傷がついてないか
確かめてるんだ

阿良々木くんは
本当に変態だね

褒められたと
思っておこう

さいから
始めんか





阿良々木...
くんの...

は...

あ

あ

あ



あ...

あ!?

?



わか……ら……
こ……ん……

感じすぎ……
あくっ

あ……

はあっ！

死角無き
吸血鬼にとっては
腔内といえど
剥き出しの粘膜

このような
普通のまぐわいなぞ
接吻と変わらぬ

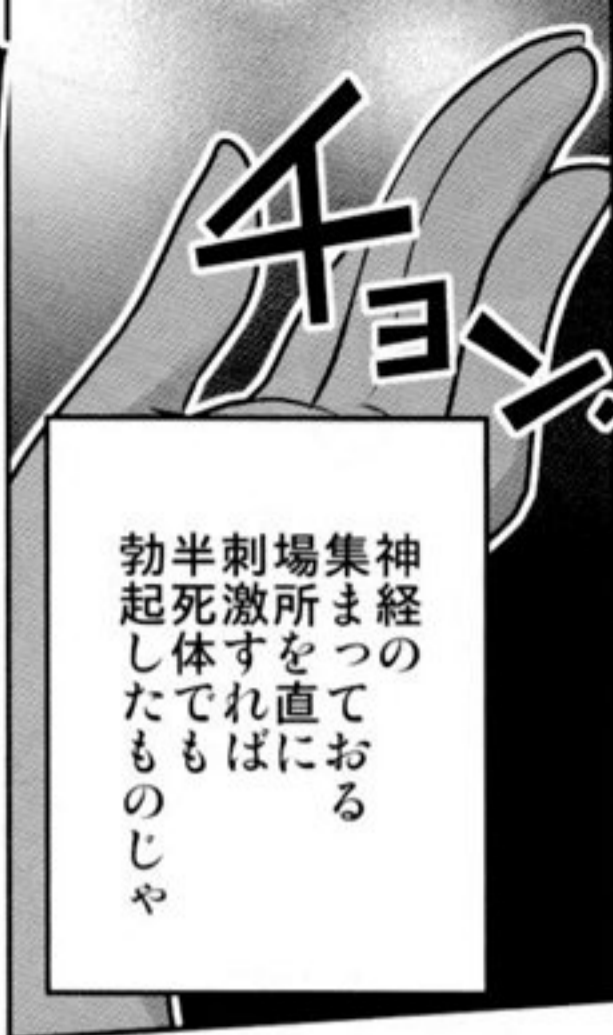
前戯とすら
呼べぬわ

あ……

あ……

は……

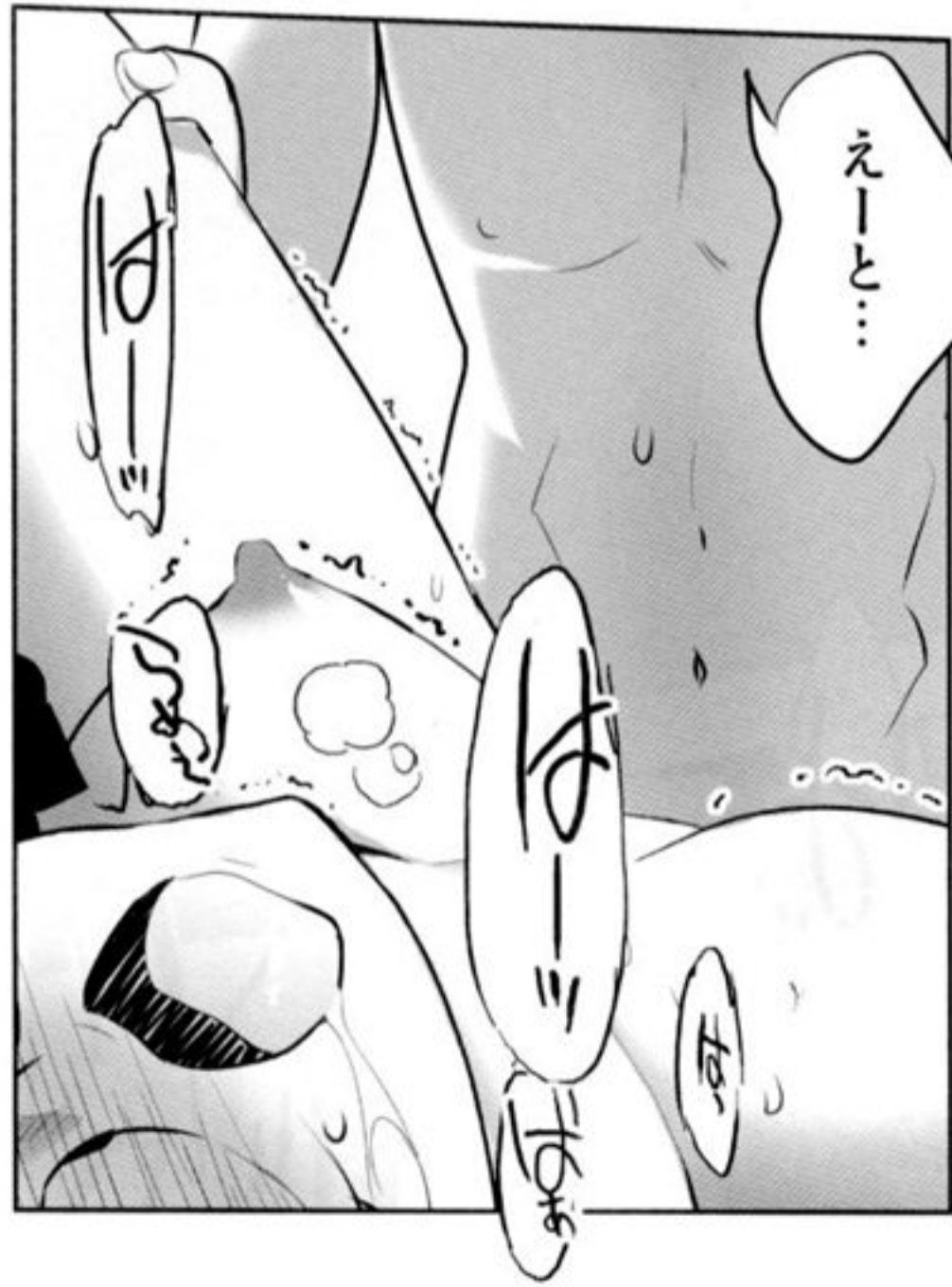
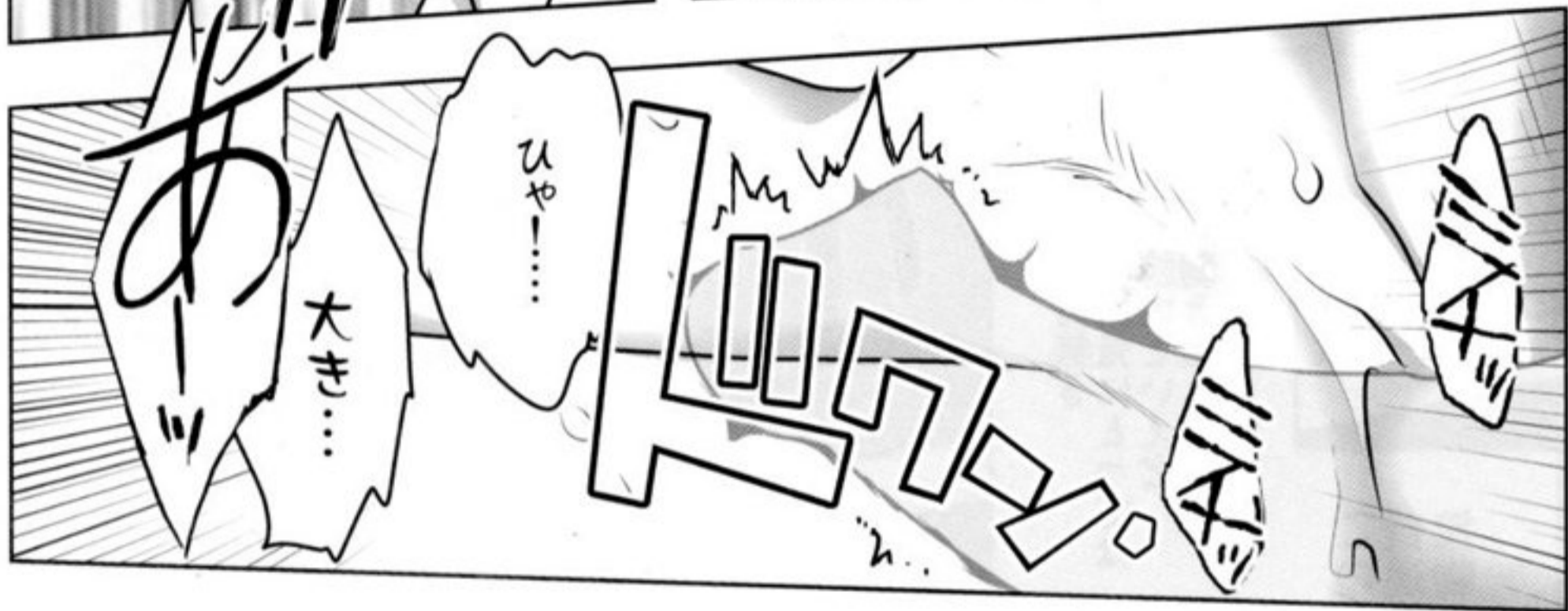
あ……



神経の集まってる場所を直せば半死したもので勃起したもので



このように



嫌がらせだとしても
翼は悦んでいる

オツケーだ

かわいいぞ
もつとやれ

鬼かこいつ

む
そう
鬼
じゃ
え
つ
た
ば

やれやれ
それでは

本番といこうかの

互いの躰の
最深部まで
犯し抜くのが

本当のまぐわいと
いうものじゃ







しばらくは
絶頂が止まるまい

初心者にと
やりすぎたか？


えーと

いや 忘我とは
こういうことじゃ
ニンゲンよ

果てぬ快樂とは拷問と紙一重じゃ

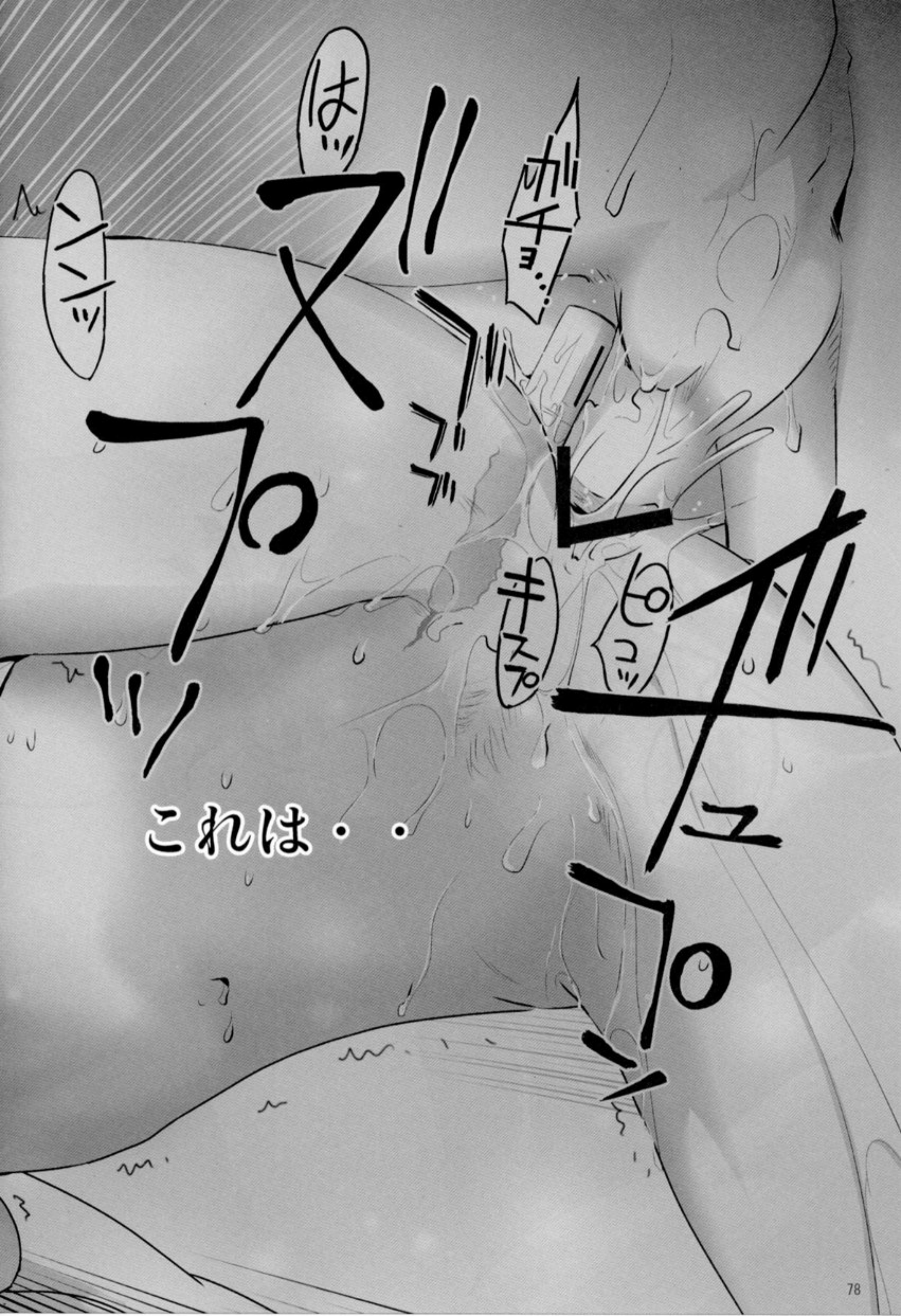
苦痛なほどの快樂でもなければ永遠は紛れぬ





われらの花嫁になるとはそういうことじゃ





は

は

は

は

は

は

は

は

これは...

は

は



僕らには

つける薬がないというお話だ——

FIN

えー毎度毎度・・・

出てまあがーこの本。

もしも出ていて、尚且つとなたかの目にとまった上に、
描き手のバカちゃんはちょっと気が触れてるんじゃないかと
感想を抱く方がおられましたら、心から御礼申し上げます。

世の中いろいろと大変なので、こんなときこそお祭りです。

祭りの効用は正しく使うべきです

それにしても春アニメが豊作だったのに全部シカトして

これはっかしであみません、これで最後です

でも傷物語映画あるしな…

小説もあと二冊でなにが起るかわかんないしな……

わーい、なでこピッチ

大丈夫、この調子で次回も平常運行でお会いしましょう。

2011年8月

六道神士UC

-ROOT HANEKAWA ALL-

六道神士UC

発行・六道塾

成人向